

愛知医科大学大学院
看護学研究科特別講義

意思決定プロセスの 臨床倫理

講師:清水哲郎先生
(岩手保健医療大学 学長)

医療・ケア従事者が患者本人およびその家族と一緒に医療・ケアを進めようとする際に、要となるのはどのような医療・ケアを行うかについて共同で決めることです。ケア提供側も患者側も「何をするか」について共通の理解をもって初めて、各自の負担を全体と調和的に遂行できるからです。共同で決める流れ、つまり「意思決定プロセス」がどうあるのが適切かについては、ここ40年程の間に大きく変動してきました。人生の最終段階を中心に、意思決定支援に関心が集まっている現在、新しい人間関係が浮かび上がってきているのです。

令和2年

10/10土 13時30分～15時10分



参加費無料



Web開催 (Zoom)

※ 登録されたメールアドレス宛に「Zoom」入室ID/PWをお知らせします。

参加
申込方法



本学ホームページ(左記QRコード)から又は、右記へ①氏名(フリガナ)②所属を明記の上、お申込みください。
※ 定員(200名)になり次第締め切ります。

お問合せ
申込先

看護学部教学課(野々・後藤)
TEL 0561-61-1827[直通]
E-mail gakumu@aichi-med-u.ac.jp